

WACATE

WACATE Magazine Vol.41

百花繚乱!

✿ご挨拶✿

WACATE-Magazine をご覧の皆様、こんにちは。
WACATE-Magazine 編集部です。



蒸し暑い日が続き、体力的にも厳しい状況が続いていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？
水分補給はマメに行い、バテないように気をつけてくださいね。

さて。あのアツイ二日間が終わってから、既にひと月が経とうとしています。
時間の流れは早いですね。



今回は直前メッセージをお届けします！

ではでは、暑い夏に向けての
WACATE-Magazine vol.41、
はじまるよー！

✿お品書き✿

【特集】

WACATE2012 夏 Report!
～ときめきをもう一度～

【投稿戦士】

WACATE2012 夏 後夜祭 Report!

【リレーコラム】

Software Test Topics

【リレーコラム】

WACATE-Blog 出張所

【連載】

源太郎のソフトウェアテスト占い

【連載】

今月のSTAR☆

【あとがき】

✿WACATE Topics✿

次回てすバナ

8/18(土) 22:00 開始!

WACATE 2012 summer Report!!

～ときめきをもう一度～



さる 06/30～07/01、横浜は三浦海岸、マホロバ
マインズ三浦にて「WACATE2012 夏～禁則にとき
めけ！無則にひらめけ！～」が開催されました。



2007年に生まれた WACATE
も今回でなんと **10回目!**

司会の奥村さんより、厳か
に開会が告げられます。

参加者のみなさんもまだ
表情が固いですね。

◆オープニングセッション 川西 俊之



かわにしさんが普段かけないメガネ姿で登場！

オープニングセッションでは毎回趣向を変えな
がら「注意点」や「過ごし方」についての説明を
行います。

そしてまずは、実行委員長からの挨拶ということ
で…

どーん!



我らがスター☆やまさき降臨!!

いつもこの格好をしています(ウソ)。
冗談はさておき、アイスブレイクのために我が身
を犠牲にして参加者の気持ちを和らげる、そんな
気遣いをしてくださるスター☆がかっこよすぎ
ます。
スター☆にほぐしていただいた後はかわにしさ
んの呼びかけで注意点を復唱！
「何より、二日間を楽しむこと！」
みなさんの心が芯からほぐれた瞬間でした。

◆ポジションペーパーセッション 中野 さやか



気持ちがほぐれたあとは、WACATE の姐さんこと
なかのさんによるポジペセッションです。
ポジペセッションでは参加者の皆さんの想いが
つまったポジションペーパーを使って、自分のポ
ジションを意思表示していただきます。

話すことと聞くこと、相手を理解すること、許容
することを体験できます。

しかしこの姐さん、ノリノリである。



◆BPP セッション

「WACATE365日 徹底活用術
組み合わせで一歩前へ、そして世界へ」

藤崎 祐美子様



すっかりお馴染みになってきた、BPP 受賞者によるセッション。

今回は藤崎さん。WACATE 参加前から WACATE ファンと関わる機会があり、そこから始まったご自身の加速っぷりを紹介、そして参加者へ、アツいメッセージを贈りました。

□セッション内容

WACATE に関わる皆さんとの出会いがきっかけとなり、見える世界が一変した。
(このセッションを通じて)次の一歩を踏み出す若手へバトンタッチしたい！

WACATE を活用していますか？
ひとりで？みんなで？
2回のそのタイミングだけ？
参加するだけ？発信してみようよ！

社内でも活用していますか？

一年中 WACATE に関わる中で、活用を考えるようになった。
365日徹底活用してみよう！

3つのポイント

1. みんなの力を組み合わせで加速
 2. 気づく、考える、発信する
 3. 世界へ視野を広げてみよう
- 特に一つ目が言いたい。

◇みんなの力を組み合わせで加速

WACATE に出会う前は、ごく普通の会社員だった。

2年前の夏、テスト技法の存在を知り、Twitter 上から WACATE の仲間と知り合う。その後、勉強会や、JaSST に参加。

めげそうになったときに励ましてくれた。楽しかった。
WACATE に騙された感があるがw楽しく勉強できた。
そこから、社内でテスト技法の勉強会を開催するように。
そして WACATE2011 夏に参加した。

更に、大学のゼミで講演する機会を得た。その際「憧れです」と言われた。そんなこと言われると思ってもみなかった。

会社の外にでることで気づくこともある。このことで自信がついた。

その年の冬に全社研修(技法講座)をつくっちゃいました！
無謀なことで、途中で偉いことになったなあと思った。
それでも、自分で言ったことが実現して結果的にはよかったと思っている。

2011 冬で BPP 受賞。

記事投稿の機会を得る。自分の書いたことが世の中に出る、ということに対する気づきを得る。

現在は開発プロセスの中にテスト設計・レビューを導入。これがなかなか難しい。
しかし「天使が舞い降りる」ことがある。待つことも大切。

振り返ってみて思うこととして、
一人では成長できなかった。仲間、師匠、プロデューサー、フォロワーの存在は大きい。

誰でも加速できる。最初の一步を踏み出すこと。
自分を信じること。

いろんな経験をする。楽しむ。運動するなど、ひと工夫することで更に加速できる。

◇気づく、考える、発信する

加速するために大切なことは、

「気づく」「考える」「発信する」。

自分の良いところ、立ち位置を知り、別の見方、考え方、とらえ方をしてみる。

とにかくやってみて、トコトン考える。そして、こういうことを考えているひとがここにいるよ、という発信をすると、「私もやるよ」「アドバイスするよ」という人が現れる。そういう意味で、発信することは大事。

嬉しかったこと、成長したこと、気になったこと
(すぐに調べなくても、メモしておくことで後々必要になる。直感を大事にしよう。バグの匂いと
同じ。)

この3つを記録しておくことよ。そう聴いたときにはよくわからなかった。今はわかる。

◇世界へ視野を広げてみよう

日本が、世界のなかでどう位置づけられている？

会社の中での自分の立場、そして、業界の中での自分の立場がある。

それを、世界に向ける。「世界の中の自分の立場」日本でやってなくても世界では誰かがやってる。

文献を漁ってみよう（英語だけど）。それをやることで「日本で最初」になれる。
英語が苦手でもぜひトライしてみてください！

いつか自分が発信するぞという意気込みをどこかに持っていることよ。

◇「最初の一步を踏み出す」

踏み出すためには、自分の自信になる部分が必要。自分のよいところに気付こう。

「明日から」ではない。この2日間でチーム内でも全体でも、お互いに「褒め合う」プレゼントをしあってみませんか？

WACATE も、みんなで加速する！

□セッション感想

ご自身の経験をもとにしているためメッセージは届きやすく、これから加速していこうと思っている参加者の背中を押してくれる素晴らしい内容だったと思います。

ひとりで、ではなく、みんなで加速する、というのはとても大事なことで、WACATE の場にかぎらず職場などあらゆる場で、

みんなで加速しあうということが起こっていくと素敵だな、と思いました。

(ぼんぼん)

◆ランチ

一日目のランチは丼！選べる丼です！



◆メインセッション

「組合せテスト設計ははじめの一步」

井芹 洋輝、近江 久美子



わかりやすい例を用いて組み合わせテストを解説していきます。

この豪華メンバー（松尾谷先生、辰巳様、秋山様）の前で講義を行うのは、講師役の実行委員も緊張しますよ！



そしてミニワークへと移ります。
「実践！組合せテスト設計」

頭が疲れてきた参加者のために、松尾谷先生からなんとスイーツの差し入れです！



糖分を摂取して回復した後は、勉強に身が入ります！



スプーンをくわえたままワークw

ケーキを横目に課題に取り組んでいます！w
表情は皆さん真剣そのものです。



そして熱いディスカッションタイム！



ディスカッションの内容を他の参加者に共有します。
 ここでの発表は「初参加者」の方！



1班と4班のメンバーが発表を行いました。

初参加なのに堂々とした発表は本当に素晴らしかったです。

◆イブニングセッション

「良いテストをするための手法と習慣」

加瀬 正樹



◇良いテストとは？

計画さてたり、分析したり、戦略をたてたりして、検討をする作業がまずある。

適切なテスト技法を選んでいる

適切なテスト条件を選んでいる

これらは、良い手法

◇良いテストをするための手法

4つのエリアに分けれる

・ **良くないテスト** → バグを見つけられない

・ **良さそうなテスト** → 効率を考えたテストを使用とする。
 でも的外れなテストをしている

(バグが残っている)

・ **普通なテスト** → 技法はあまりわからないけど、分析はしっかりしているので、バグを見つけられるけど、効率的でない。(メトリクスや数値かができていない、見えないテスト)

・ **良いテスト** → 効率の良いテスト、網羅的なテストさらに、適切な条件を使っているのでピンポイントのテストも出来る。

これらをうまく適合することで、良いテストに進んでいきましょう。

ラルフチャート

HAYST法で使われるテスト技法

すぐにテスト詳細設計に入れない機能を図式化する。

GMailにログインすることを例にする

ラルフチャートは知ってるけど、説明は厳しいかな？
 (参加者の挙手)

アクティブノイズは、より攻撃的なノイズ(ノイズ=雑音)

より細かい因子、水準を見つけることが出来る。

テスト技法を選定するヒントを得る

具体的な値やシナリオを考える(具体的なものが書いてあるとイメージしやすい)

過去に起きた事故などを考えていくと、ノイズやアクティブノイズを考えやすい

◇良いテストをするための習慣

テスト条件を見直す

少し時間を置くことで頭がすっきりする。

立場をかえて見てみると別な観点がでてくる。

不安になったものは、因子や水準を足し込んでいく。

他のラルフチャートで見た入力などを参考にしてみる。

(うえだ)

◆招待講演

「ICST 2012 組み合わせテストワークショップに参加して」

辰巳 敬三様



WACATE2010 冬でもご講演いただいた辰巳様のセッションです。

実はこのセッション、今回組み合わせテストをテーマに行うことを知った辰巳様自ら持ち込んでいただいたセッションだったのです。

これには実行委員も大喜びで、即セッションプログラムの構成を変えたという。

WACATE の 10 回は参加者の皆さんはもちろん、辰巳様をはじめとする先輩たちに支えられてきたのだなぁと改めて思いました。

さて「ICST 2012 組み合わせテストワークショップに参加して」というタイトルのこのセッションは海外における組み合わせテストの状況についての紹介でした。

ICST については以下参照

<http://icst2012.soccerlab.polymtl.ca/Content/home/index.php?language=english>

国際的な会議の一つである ICST2012 は 27ヶ国から計 250 名という参加者を集めつつも日本人はたったの 4 名(1 人は現地留学生なので実質 3 名)しかいなかったという。

辰巳様「日本大丈夫？」

自分の知らない誰かエライ人たちがきっとたくさん参加しているのだろうと思ってた人は衝撃を受けたのではないのでしょうか。(私のことです。)

ICST2012 では Workshop on Combinatorial Testing と称して

組み合わせテストとしては初めての国際ワークショップが開催されたそうです。

え、はじめて？そう思われた方も多いと思います。

ISTQC 用語集にも組み合わせテストを示す “Combinatorial Testing” という用語が掲載されておらず、「これが組み合わせテストである」という確たるモノもないそうです。これは意外でした。

最新動向として研究分野やテストケース生成手法の紹介ののち、組み合わせテストの歴史の話をしていただきました。

そしてここでも驚き。組み合わせテストは日本発祥の技術であるとのことでした。

1984 年、世界で最初に発表したのは日本だったのですね。

その 3 年後に辰巳様が英語で論文を書き、それが 20 年以上を経て辰巳様の論文に行き着いた方からの照会、そして今回の ICST への参加とつながったそうです。

辰巳様からはこのようなメッセージをいただきました。

- ・世界には新しい技術キーワードがある。
- ・海外のテスト技術や研究動向にも目を向けよう。
- ・好きなことで外国人とコミュニケーションをとれることは楽しい。
- ・そして創意工夫を形にしよう(できれば英語で、後で何が起こるわからない)。

英語が苦手だから以前の問題として、海外の話はどこか他人事に聞こえてしまうこともしばしばありました。今回のセッションは外に目を向け、日々の積み重ねの大切さを身にしみて感じるセッションだったのではないのでしょうか。

辰巳様、本当にありがとうございました。

(さわだ)

そして、一日目のセッション終了には一日目の総評としてゲストとしてご来訪いただいた秋山様にもコメントをいただきました☆



更にこんな余興まで…。



詳しくは、参加してその目で確かめてください！

◆ディナーセッション

一日目の勉強と議論をした後は、温泉に浸かってそのあとは…WACATE 名物・ディナーセッションです。



しかし単なる宴会ではありません。しっかり皆さんのためにセッションをさせていただきますということで…



恒例の参加者交流セッション！



そして景品争奪ジャンケンで白熱です！



協賛の皆さまやゲストの方からの豪華景品に熱いバトルが繰り広げられたあとは、イベントの紹介などの参加者からのお知らせをはさみ、WACATE の醍醐味・夜の分科会へと移ります。

◆夜の分科会

ディナーの後は分科会！



今回のテーマは大きく4つ！

・初心者さんイラッシャイ！

「初心者いらっしゃい

～皆の疑問に皆で答える！」



前回に引き続き、この分科会は主にテスト初心者の方を中心に議論というより普段、皆さんが抱えている疑問に分科会参加者の皆さん全員でアドバイスや意見交換をする場となっています。この分科会は、まだ難しい話題にはついていけません><という方も楽しく参加のできる雰囲気を目指しています。まずは、自分が”議論したいこと/疑問に思っていること”を自身のポジションペーパー集を見せながら紹介頂き付箋紙に書き出しました。付箋紙に挙げた話題を見ながら参加者皆さんのそれぞれの意見を出し合っていきます。

例えば、「テストツールどんなの使ってる？」「テストの仕事がしたい！テストの改善をやりたい！」「テストケース仕様書どう書いているの？」「仕様書のバグを見つけるには/テスター目線のコツを教えて！」「テスト項目秘伝のタレ、改善したいんだけど…」「組み合わせの漏れを開発者に気付かせるには？」「皆さんの会社でのテスターのポジション、権限は？」「シナリオテストどう書いてます？」「テストの見積り、どうやっ

てるの？」「コピペテストから脱却したい！」「テストの文書体系、どうなってます？」などなど…。

こういった疑問を WACATE のような勉強会で共有すると、普段当たり前に使っていた用語が、組織の方言であることが多かったり、自分では当たり前だと思っていたことが実は凄いことだったりすることに気が付きます。今回も皆さんの疑問を議論していくうちに他の方の疑問と結びついたりして自然と意見交換が盛り上がり行きました。初心者の方が集まるお悩み相談所でした。

・教えて皆の仕事のコツ！

「仕事術！」



こちらは参加者から提案があった分科会です。

「みなさんは普段、こういった工夫を仕事でしていますか？」ということをお皆で話合う、そんな分科会でした。

模造紙にねこみみにと小道具沢山でとっても熱い議論がされました！

・バグ票ワーストプラクティスプレゼンツ！

「ダメなバグ票について考えよう！」



こちらもお参加者による「バグ票」について考える、とても熱い場になっていました。

バグ票ワーストプラクティスのお話については、是非 ManiaX をご覧ください！

この場では今まで集めたアンケートの結果や参加者の話などを聞いたりなど、今まで議論されていた内容をさらにパワーアップさせて議論がされていました！

・知りたい探索的テスト！

「探索的テストについて語りたい！」



松尾谷先生を加えての探索的テストについての議論！

詳細な内容は聞いていませんが、専門的な内容も議論されていたようです。

一こうして夜分遅くまで年に二度の「テストナイト」は続くのです。。

◆二日目メイン

「やってみよう！組合せテスト！」

上田 卓由



今までの WACATE 夏と違い、今回の二日目は午前中を全て使ってワークに取り組みます！

●セッション

二日目は今回の WACATE で最も規模の大きいワークショップ「やってみよう！組合せテスト」が、上田さんの担当で行われました。

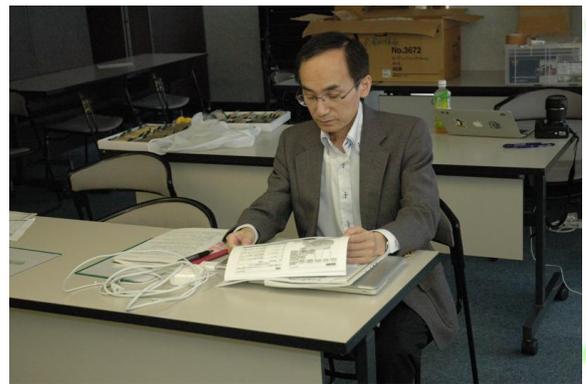
●課題

このワークショップの課題は、本格的な仕様を対象に、因子と水準をピックアップし、組み合わせテストを進めていくというものです。

課題の仕様は「ついでに買って」というスマートフォンアプリケーションでの「新しいお願い」という機能。この機能は、他の機能とのデータ共有、タッチパネル操作、複数の画面、地図機能など、複雑でテスト設計が困難な仕様となっています。最近ありがちな「サービスやライブラリで開発は簡単にできるが、テストが大変難しい」という開発の典型といえるものです。



現場では出会いたくないものですが、チャレンジ精神豊かな WACATE 参加者は腕まくりして仕様に挑んでいきました。



クロージングセッション講師の鶴巻様、ゲストの松尾谷先生も課題を読み込みます。



参加者も頭をひねりながら取り組みます。



そして二日目の午前が過ぎていきます…。

◆ランチ

二日目のランチは名物「カレーバイキング」！



ランチが終わると少しリラックスできるようで
す。皆さん笑顔ですね。



ワークの途中なのに余裕ですねw

●ワークショップ



ワークショップで各グループはまずチーム編成
や方針の計画を行って、仕様分析に取りかかりま
した。

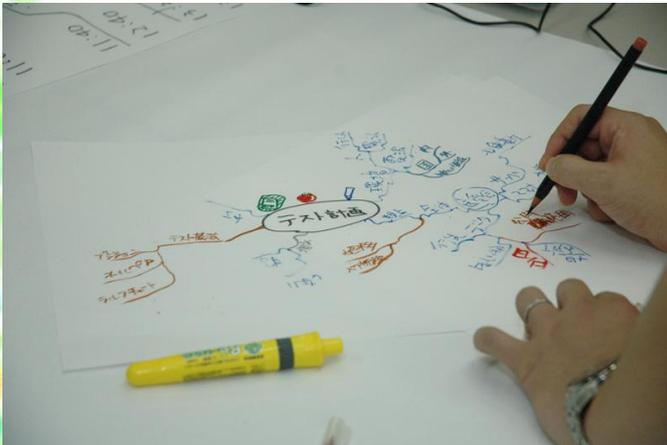




仕様分析では前日のセッションで学んだ三色ボールペン法等のテクニックを活用し、厚い課題資料から重要な情報や留意点を抽出。そしてディスカッションやツールを活用して、仕様の全体像、因子・水準のピックアップ方針の具体化、観点等をグループ内で共有してきました。



仕様分析の目処がたってからは、仕様の整理に逐次移っていきます。ここでは画面遷移図、FV表、機能リストなどを使って、組合せテストを設計しやすいように、仕様を全体構造を整理していきます。



仕様の整理が目処がたってからは、早速因子と水準をピックアップ。ポストイットによるFL表やマインドマップツール等を駆使して、チームの共同作業で複雑な因子・水準や組合せを抽出・整理していきます。そして因子・水準や組合せの優先度等が見えてきてから、前日に学んだ直交表やデジジョンテーブル等の技法を、それぞれの因子に割り当てていきました。





流れや計画を張り出しながら、真剣にワークに取り組みます。



ゲストの細川さんからも参加者へ質問したり、たくさん議論が生まれます。

●発表

ワークショップが完了してからは、各チーム成果発表に移りました。

このワークショップは複雑な仕様に対して、短時間で分析・組合せテスト設計を行うという、難易度の高い設定が行われましたが、各チームしっかりとした成果を出していました。

これはチームメンバーの相互協カと、上田さんら実行委員や松尾谷先生や細川さんらゲストの柔軟なサポートの賜物です。

各班の内容についてはしっかりメモが取れなかったのですが、各チームそれぞれに独自の工夫がある内容でした。

・1班「チームパルプンテ」



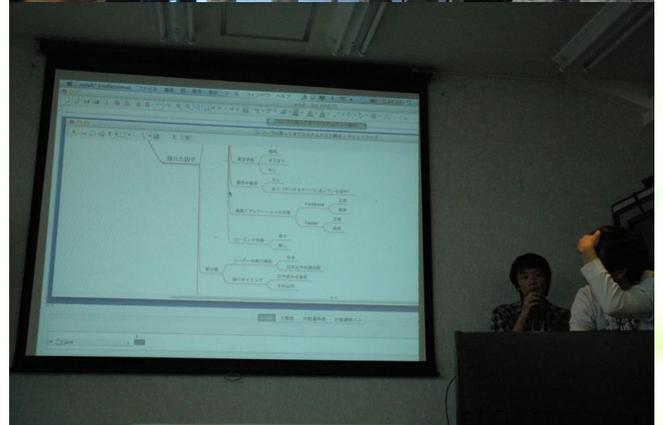
・2班「ちょっとあらいかな？」



・3班「チームなごやん」



・5班「Welcome to BUG World」



・4班「チームき4めん」



・6班「眼鏡戦隊メガネンジャー」



・7班「チームO.T.T.」



発表内容としては、フローチャートや画面遷移をベースに全体を分けて、それぞれで因子・水準を抽出した班や、FV表のような分析で隠れた仕様をピックアップした班などありました。

各チーム、本当にしっかりとした成果を出していました。これはチームメンバーの力も大きいですし、鶴巻さんらゲストや上田さんらセッション担当の柔軟なサポートの賜物でもあります。

最後の方でゲストの方の講評が行われましたが、そこでも各班のテスト設計が大変本格的であったとのコメントを頂きました。

●さいごに

今回は1日目にしっかり基本を学んだこともあり、ワークショップでは高難易度の課題に対して、各班かなり本格的なテスト設計アプローチを実践していました。その点、このセッションは二日間の総まとめのようなワークショップだったと感じます。2日間でのこの確かな進歩を踏み台に、それぞれの職場でよりよいテスト設計ができるようになれば嬉しいですね。

(いせり)

・8班「チーム家庭菜園」



発表が終わったあとは、メガネンジャーが決めポーズをキメていましたw



◆クロージングセッション

「組合せテストツール PictMaster の開発と背景」

鶴巻 敏郎様



いよいよ、組合せテストのツール「PictMaster」で有名な鶴巻様のセッション！ ご自身と組合せテストとの関わりから PictMaster 開発の経緯、組合せテストの未来まで幅広くお話しいただきました。

鶴巻様は、テストを担当することになった 2002 年当初、テスト技術そのものの存在をご存じなかったそうです。

しかしあるとき、膨大な組合せが記されたテストケースを渡され、よりよいテストのやり方があるのでは、と疑問を持つことに。組合せテストについて学び、ペアウィズを使ってみることにしました。

まずはテスト技法やテスト設計方法について説明したテスト設計マニュアルを作成。次に組合せテストで利用できるツールを調べたものの、実用に耐えるツールが少ないという現実に直面しました。そんな中で、ツール「PICT」と出会ったそう。今では「PictMaster」の組合せ生成エンジンになっているツールですね。当時の鶴巻様は、PICT がフリーであるにも関わらず多機能であることに驚いたそうです。

その後、PICT を更に使いやすくするツール「PictMaster」の開発にとりかかります。仕様書によく利用されている Excel を利用することになりました。「制約」の機能は、ユーザが理解しやすく、簡潔に表現できる方式が採用されました。鶴巻様ご自身も仰っていましたが、高機能でできるだけ簡単に扱えるような配慮がされています。しかもこのツールは、テスト技術の向上への寄与や、仕様やコードがクローズドであることが多いツールの現状を変えたいなどといった思いから、無償で公開されました。今、私たちが「PictMaster」を気軽に利用できている背景には、こうした工夫や考えがあったのですね！

「PictMaster」開発の話の後は、組合せテストの将来について。テスト自動化への適用、組合せの生成だけでなくその結果の自動生成、3 パラメータ以上の組合せのカバレッジ向上といった話題が出ていました。最後は、組合せテストの価値や、その効果を現場に導入して確かめることの重要性など、熱いメッセージをもって、セッションは終了となりました。

多様な話題それぞれも興味深いものでしたが、私が全体を通して強く感じたことがあります。それは、現状に甘んじるのではなく問題意識を持ちよりよいものを求めることが大切なのではないか、ということです。鶴巻様が、膨大な組合せに疑問を持たなかったら、機能不足のツールで満足していたら、PICT を更に使いやすくしようと思わなかったら…「PictMaster」は生まれなかったのでは？と感じました。そして、ふと。自分は現状に甘んじていないか？問題を見逃していないか？とも。

このセッションは、有名なツール「PictMaster」の背景を知る楽しい時間でもあり、身が引き締まった時間でもありました。

(おうみ)

◆クロージング

副実行委員長、澤田による二日間の振り返りです。

そして振り返りの動画を見て、二日間を思い出します。



こうして、三浦の夏の二日間は終幕となりました。今回は大変女性が多く、また初心者も多いながらも非常になごやかに盛り上がった印象でした。

こころなしか、皆さんの顔には疲れだけではなく、笑顔がたくさん見えました。

また、ここに還ってきてくださると嬉しいです。

(Magazine 編集部)

◆最後は恒例の！

明日にきらめけ！



We are accelerating!!



See you next "WACATE"!

熱い2日間を打ち上げよう！WACATE2012夏 後夜祭！

熱い2日間を打ち上げるラストイベント！と言えば、参加者有志による後夜祭！雨にも負けずに、今回もドカン！と一発打ち上げましたよ。（た～まや～！）

今回は幹事～ずを含め21名の方にご参加いただきました。当日の様子をレポートさせていただきます。

■雨を避けての大移動～

WACATE 本会も終了間際にまさかの雨！WACATE 本会の集合写真を撮影後、ホテル入り口脇で集合し、三浦海岸駅から横浜に向けて移動です。途中横浜駅でしばしの雨宿りを取りながら、「海の神話プレミアムフライベートダイニング」へ！

■乾杯！

席は定番のくじ引きで！ワークで同じ班になった人だけでなく、色んな人との交流をするために考えられた、シッフルだけと楽しみな決め方ですよね。

乾杯の挨拶は、幹事いのみ。「せーのっ、かんぱーい」

■WACATE を振り返りつつ、今から再始動！

怒涛の2日間を振り返って、各セッションやワークでの持ち帰り感想、これからの仕事の進め方など、各テーブルでいろいろな話の花が咲いていました。



あれ？猫がいる...



こちらは真剣な話に興味津々

■後夜祭なんちゃって直交(表!?)

くじ引きでのテーブルもそこそこに、初参加者とベテランの方にいっぱい交流してもらうために、積極的に席のシッフル♪シッフル♪人と人の組み合わせ♪組み合わせ♪話してみたい人と話さなくちゃ勿体な～い。



盛り上がっているかい？イエーイ

その結果・・・

歴代 BPP 受賞者と今回受賞者で囲むテーブルが出来ましたw 意気込みやこれからの濃い話をしていたようです。この笑顔がまたキラキラしていますよね。



(この輪に入る、次の受賞者は誰だ!?)

■最後に・・・

雨の中ご参加いただきました参加者の皆様、事前告知やティナーセッションでの告知時間等、ご好意でご協力いただきました WACATE 実行委員の皆様、そして後夜祭開催に力を貸してくれた幹事～ず、仲間の皆様、本当にありがとうございました！お疲れ様でした！

追伸：幹事～ず、新メンバー大募集中です！
次回の WACATE でデビューしてみませんか？
一緒にやってみたい方は是非お声かけください♪

書いた人：いのみ

Software Test Topics

当番：コヤマン (Magazine 編集部)

こんにちわーwコヤマンどえす♪

WACATE2012 夏が終了し、更にテストのイベントが目白押し
の秋！

そういえば JSTQB の試験も 8 月末にありますね！
受験される方は是非！頑張ってくださいませ！

そんなわけで、イベントなどのお役立ち情報をみなさまに
お届けしていきたいと思ひます ^^

【イベント】ソフトウェア品質シンポジウム 2012

<http://www.juse.or.jp/sqip-sympo/>
ウワサの SQiP シンポジウムです！

日時：2012 年 9 月 12 日 (水) 14 日 (金)

場所：東洋大学 白山キャンパス

http://www.toyo.ac.jp/access/hakusan_j.html

三日間、濃ゆい品質の話が聞けるだなんて、サイコーです
ね！会社で申請できる方は是非！

すでにプログラムもほとんど決定しています。

<http://www.juse.or.jp/sqip-sympo/program/index.html>

そして SIG(6) にはなんと WACATE の文字がッ！

WACATE2011 冬のワールド・カフェの再来かッ！

SQIP シンポジウムのお申込みはこちらから！

<https://www.juse.or.jp/form/sqip2012/>

WACATE をご存知の方も沢山いらっしやると思ひますので、
ぜひぜひ、ご参加くださいませ！

【イベント】JaSST' 12 Hokkaido

<http://www.jasst.jp/symposium/jasst12hokkaido.html>

ソフトウェアテストシンポジウム北海道です！

日時：2012 年 10 月 26 日 (9:30~17:40)

受付開始は 09:10 開始。無料の情報交換会も！

場所：札幌市教育文化会館

<http://www.jasst.jp/symposium/jasst12hokkaido/outline.html#access>

参加費：シンポジウム 3990 円

毎回、その濃度を増していく気がする JaSST' 12 Hokkaido。
今回の基調講演は一年前、WACATE2011 夏にてクロージング
セッションの講師としてご登壇された森崎 修司先生です。

幅広い活動をされている先生の今回のテーマは

「がんばるだけの品質向上からの脱却」

これは楽しみですね！

早割は既に終了してしまいましたが、是非ご参加ください
ませ！

また、次の日には以前 WACATE-Magazine でも紹介した、あ
の伝説のツアーが組まれているとか何とか！

【セミナー】テスト技法とテストケース演習：開発技術者 向け

http://juse-sqip.jp/juse_seminar/seminar_10.html

WACATE2012 夏にフル参戦していただいた松尾谷先生のセ
ミナーです！

日時：2012 年 9 月 10 日 (月) 11 日 (火)

場所：日本科学技術連盟 東高円寺ビル

開発技術者向けのテスト技法実践セミナーです。

本物の CFD (Cause Flow Diagram) が学べるまたとないチャ
ンスですよ！

今号では、つい先日より募集開始された

「JaSST' 13 Tokyo の論文募集 Call for papers」につ
いてお知らせいたします！

【論文募集】JaSST' 13 Tokyo Call for papers

投稿締切：9/28 (金)

JaSST' 13 Tokyo では前回と同様に 3 つのカテゴリでの募
集をいたします。

- ・ 研究論文
- ・ 経験論文
- ・ 事例発表

日頃工夫したこと、勉強や実践の成果を是非、投稿してみ
ませんか？詳細は以下をご覧ください！

<http://jasst.jp/symposium/jasst13tokyo/abstract.html#greeting>

WACATE2012 夏において、辰巳さんに奨められたとおり

「論文として形にする」を実践するまたとないチャンス！

しかも論文発表者 1 名はシンポジウムへの参加は無料にな
るようですよ！

是非、チャレンジしてみたいはいかがでしょうか！

このコーナーでは、書籍やイベントの情報を募集していま
す。

例えば、「来月勉強会とか OFF 会とか開催するんだけど掲
載してくれない？」といったものでも OK です。

開催地も、日本全国津々浦々、どこでもかまいません。

情報をお待ちしております m(_ _)m

WACATE-Blog 出張所

◆前日から、実行委員は準備に動んでおりました！



景気付けにタワーを組んでからダンス！



ちょっとブルってひとやすみ。

当日の朝は全員集まってブリーフィングです。



ゴング叩くのも楽じゃないのよぉ～



いらっしゃーいw



「スターがいつまでも輝きますように」w

◆次のWACATEに向けての近況

現在の次のWACATEに向けての活動は以下です。



振り返り会にはなぜか「みくせん」が…w

◆実行委員会ネタ

- ・WACATE2012 夏実施！
- ・WACATE2012 夏振り返り実施！
- ・WACATE2012 冬キックオフ！

◆WACATE ネタ

- ・WACATE2012 冬に向けて準備開始！
- …とこんなカンジです！

See You Next WACATE!

書いた人：コヤマン

開運

源太郎のソフトウェアテスト占い

※「ソフトウェアテスト占い」とは…
日本の伝統的な暦で知られる気学(九気性)をもとに、日本古来の統計学とソフトウェアテストで培った時代の統計学を組み合わせ考察された占いである！(笑)

	生まれ年	8月の運勢 (8月8日~9月7日)
一白水星	S38/S47/S56/H2	本月は兌宮会し年盤中宮の影響を受け、引き続き 運気は好調 な月なり。仕事・事業も 夏枯れを生じることもなく忙しい日々が続く であろう。乗り切ること チャンス・喜びごとをつかむ べし！ただし 健康には注意 すべし！
二黒土星	S37/S46/S55/H1	年盤・月盤中宮と相生なれど、暗剣殺を受けるため 運気は低迷 気味なり。艮宮に会しているため二黒の特徴でもある 「遅い」部分が強く出る 月であろう。 小事が大いなる災いを招く ので、 小さな変化に注意 すべし！！
三碧木星	S36/S45/S54/S63	離宮に会しているため 運気は安定せず に調子の 掴みづらい 月なり。本来、九紫(離宮)とは相生のため運気は好調だが、九紫の特徴である 「熱しやすく冷めやすい」 部分に強く影響されるであろう。 堅実にすすめるのが吉 なり。
四緑木星	S35/S44/S53/S62	本月は坎宮に会しているために 運気は堅調 なり。ただし 年盤・月盤中宮と相克 なために、まだまだ 運気は本調子ではない 。しかし 坎宮は「育む」特徴を有している のだ、小休止と思 自力を育む ことが長期的には吉なり。
五黄土星	S34/S43/S52/S61	年盤・月盤中宮と相生のために 運気は好調 なり。ただし坤宮に会しているために、先月と同様、 すべての動きが遅くなる であろう。 無理な行動は禁物！短気は損気を招くと心得よ！ 真撃かつ 堅実な行動が吉 を呼ぶであろう！！
六白金星	S33/S42/S51/S60	月盤と相生のために 運気も好調 なり。震宮に会しているために、 何かを始めようとする気持ちが大きくなる 月なり。ただし持ち前の完璧主義で 求めすぎると災いを招くと心得よ！ 過ぎたるは及ばざるが如し、 腹八分目が吉 なり！！
七赤金星	S32/S41/S50/S59	年盤・月盤中宮と相生のために 運気は好調 なり。物事も順調に運び、 様々な縁が紡がれる 月であろう。ただし 年盤の五黄殺を受けている ので、 気を緩めずに自惚れることなく謙虚な心を忘れぬ ことが、 人気・信用を向上させるカギ なり。
八白土星	S31/S40/S49/S58	年盤中宮と相生のために 運気は上昇 気味なり。物事が順調に進み、 責任のある立場になり苦労が増える 方もいるであろう。 ターニングポイント と考え、大いに精進することが吉なり！ 試練は成長・飛躍のタネと心得よ！！
九紫火星	S30/S39/S48/S57	本月は月盤中宮と相生のために 運気は好調 なり。ただし乾宮に会しているために、 独断的・自己中心的になりがち で、九紫の特性である 「炎」のように激しく燃え上がり、後戻りできなくなる 可能性あり。 冷静沈着な行動が吉 なり！

月盤八白土星				年盤六白金星			
南		五黄殺		南		五黄殺	
東	7	3	5	東	5	1	3
	6	8	1		4	6	8
	2	4	9		9	2	7
暗剣殺	北		西	暗剣殺	北		西

◆今月のチェックポイント！

今月は「八白土星」が中宮となり、【山】の卦象の影響により「山谷」「変転」がでる月です。事業・業務の進捗が「変化」「行ったり来たり」となる傾向があるので注意すべし。ただし**焦っても物事は好転**しないので「変化」に対応できるような**準備を始めるが吉**！ また「八白土星」は「努力家」「負けず嫌い」という特徴もあるので、**負けない準備を整えよ！！** 今月は進捗・仕様の「変化」が多くても「準備」「努力」を忘れずに、**状況を「好転(変転)」させようという意志が肝要**！

★今月のラッキーテストアイテム

八白は「変化」「革命」の特徴がある星です。みなさんは、いまのテスト業務に満足していますか？ 変化・改善を検討している方は、「**テストプロセス改善(TPI)**」を読んでみてはいかがでしょうか？

今月のSTAR★

◆WACATE2012 夏の振り返り後の飲み会の一コマ。

実行委員の皆をねぎらい、もんじゃ焼きを振舞うスター☆



この真剣な眼差し。

うーん。神々しいですね。
あまりにカッコよかったので掲載してみました。

見よ！この手さばき！



シュババババ！

残像で手が見えません。超高速に動いています。
真剣そのものですね。



うーん。美味しそう。

実行委員になると、こんな感じであのスター☆にもんじゃ焼きを作ってもらえる日がくるかも！

スター☆のおもいやりというスパイスが利いた、もんじゃ焼き美味しかったですよー♪

◆前夜祭の一コマ☆

スター☆の神々しい写真が取れたので掲載w
前日の最終調整中です。まるで大空に羽ばたいているようですね。



スター☆のために実行委員メンバーも練習に余念がありません！

これが…WACATE クオリティ…！

書いた人：コヤマン

❁お知らせ❁

8月31日(金)にWACATE-Magazine vol.42 発行します!(たぶん)

今回は「WACATE2012 夏 BPPレポート!」かな?

来たれ! 投稿戦士!

WACATE-Magazine では“ソフトウェアテストや品質に関する記事”を常に募集中です。
来たれ! 投・稿・戦・士!!!

WACATE-Magazine はボランティアベースで発行されています。したがって原稿料は出ません。※ノーギャラです。
投稿いただいた原稿の掲載可否、掲載時期については編集部で決定させていただきます。
特定の商用ツールやサポートなど営利色が強い原稿は原則として掲載いたしません。
レイアウトなどは全て編集部で行います。また、特に戻り確認などは行いません。
単なる論文は掲載しません。紙面の雰囲気を読んだ、イイ感じな文体や内容をお願いします。
公序良俗に反すると思われるものについても掲載しません。

以上を了解した上で、覚悟完了! の方はWACATE-Magazine 編集部「magazine@wacate.jp」まで、是非ご連絡ください。
折り返し、担当より要綱をご連絡いたします。
楽しい、そして役に立つ紙面にするため、是非ご協力いただければ幸いです♪

☆その他、WACATE-Magazine では以下の情報をお待ちしています☆

- 書籍情報(オススメ書籍情報も可)
 - イベント情報(ソフトウェア/品質/テスト関連)
 - 勉強会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連ならなんでも)
 - オフ会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連)
 - デザート情報(甘いものならなんでも。イカス! やつで。)
- などなど、お待ちしております♪



来たれ
次世代の
戦士達よ!!

WACATE実行委員募集中♪

★★★ WACATE 実行委員募集中 ★★★

編集後記

コヤマン★今回もやってきました ManiaX! 来月号にはレポート出せるかな!?
ばいばい★この夏、初めてのサークル参加(メイド補佐)を果たしました♪
新たな気付きも得て楽しかったあ(^-^)
おらかみ★毎日暑い日が続いていますので、皆さん健康にはご注意ください!

★あくづけ★
2012/08/15(wed)はっころ
WACATE-Magazine へんしゅうび
Magazine@wacate.jp
<http://wacate.jp/Magazine/>